『我が玉葱人生』への賛歌

あなたの長く細い葉は、蜜蝋のような緑い筋を持ち 球根状の根元へと、ゆったりと曲がっています。

ああ、

あなたの刺激的で強烈な香りが 恥ずか げもなく私の鼻孔を ぐります!

あなたの謎の各層を探索すると 私の意識の暗い土壌と野生的な欲望の湿り から新しい疑問が湧き上がります。

あなたの強い臭いに酔いしれながら私は自分に問います 「野菜はどこまで新鮮なの」

「タマネギでいることにどんな意味があるの」と

なたを何層も

何層もかじりながら、私は大胆に質問を投げかける。 料理哲学より 激的な は何でしょうか?

ミン: 私達って、タマネギ化していない?

ティム: (驚いて立ち止まり)そうね、その比喩は強烈な刺激を放つね!

ティン: おそらくすべての存在は、シンボルスカが「完璧の愚」と呼ぶものです。

玲亜: いいんじゃない。うわべだけの同意よりはましでしょう。

アンドレイ: ガザ、レバノン、ウクライナ、スーダンでは多くの人々が虐殺されているというのに、

なぜこの著者はタマネギについて書いているのですか?

ティン: おそらく、現実逃避なのでしょう。現実世界は、真正面から向き合うにはあまりにも辛すぎます。

玲亜: よく言われることです。世界の厳しい現実から目をそらすには、何らかの繭が必要だと。

ミン: そうですね:まあ、周りの苦しみに気づかないほど、厚い繭に包まれている人もいるようだけど。

ティム: 繭の中に深く閉じこもっている人のほとんどが周りの苦しみには、気づかないふりをしているようです。

- T Newfields (和訳: 吉田典子)

開始: 1985 名古屋市 完成: 2024 年静岡市

@ ①